



川口けいすけのグリーンズ川越

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介

〒 350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 政晴会 議員控え室

TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com

83
SINCE 2003



12月議会川口の一般質問より

水害対応・対策について

避難のあり方の協議はいつまでに行うのか!

→ **今年の出水期までに決定方針を市民に周知すべき!**

川口の指摘

避難に関わる4つの質問には(次ページの上から4つ)全て、

「今後、避難のあり方を協議する中で検討したい」という答弁だった。今は答えが無いのだとしても、遅くとも今年の台風シーズンまでには協議結果を市民に伝え終わっている必要があると指摘。避難のあり方の協議をいつまでに行うのか。市の考えは?

答弁

避難所運営に関わる各班からの聞き取りや、関係機関との協議を行い、出来るだけ早い時期に市民に周知できるよう努めていきたい。



避難者を追い出す公民館?

川口の指摘

公民館に自主避難されていた社会福祉法人初雁の家の方々は、公民館が貸館業務を行うことを理由に他の施設に移動させられた。非常体制が敷かれている中で、13日の朝から平常時と同じ貸館業務を行うために、避難者を移動させた対応を市はどう考えているのか。

答弁

本部会議で、「災害業務優先で対応する」と確認していた中でこのような対応になったことは危機管理意識が足りなかったものと考えている。移動にあたり、貸館を優先するような発言をしたことについては、被災された方に寄り添った対応をすべきであったと認識している。今後はこのようなことが無いように周知徹底していきたい。

不十分な情報提供・情報共有を指摘

川口の指摘

多くの職員から「他のセクションが持つ情報はほとんど入って来なかった」「決められた報告はしていたが、本部等からのフィードバックは無かった」との声が聞かれた。また、問い合わせをした市民からは、たらい回しにされたとの声も少なくなかった。担当が異なれば情報は共有されず、各現場では誰に何を聞いても何も分からない状態だったのではないかと指摘。職員だけではなく、消防団等地域の組織や市民に対して、情報提供はなく情報共有もされなかったことは極めて大きな課題と考えるが市の考えは?

答弁

指摘は、教訓として改善していきたい。現在、情報提供・情報共有の課題も確認しているところで、その結果を踏まえ、改善すべき点は改善したいと考えている。

災害廃棄物処理計画策定を提言

川口の指摘

想定最大規模の災害があった場合、約10万トンの災害廃棄物が発生すると推計されている。また、本市の処理施設である東清掃センターも、資源化センターも浸水想定区域内にある。今後、他の自治体や民間処理施設の活用も検討していくことも必要だ。

最大規模の災害が起こることを想定し、早期に災害廃棄物処理計画を策定すべきと考えるか?

答弁

近年の被害状況を見ると大規模な災害に備え、廃棄物を適正かつ迅速に処理するための災害廃棄物処理計画を策定しておくことは大変重要と認識している。全庁的な検討を行い、早期に策定していきたい。

